

お知らせ

当協会青森支部が、2019年8月27日、青森県三沢市並びに東北町で行われた「令和元年度 青森県総合防災訓練」（主催：青森県、三沢市）に参加致しました。

同訓練は、災害対策基本法第48条及び青森県地域防災計画並びに、三沢市地域防災計画に基づき、防災関係機関・団体と地域住民の参加・連携の下、地震・津波災害発生時の応急対策を迅速、的確かつ総合的に実施できるよう、各種訓練を行うことで、防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的としたものです。

当協会青森支部では、「災害時支援資機材展示」としてビックタンク発電機並びにエンジンバルーン投光器、油留蔵の展示を行い、参加者の大きな注目を集めました。

また、今回の訓練では『外国人を含む要配慮者への対応と津波対策』を訓練コンセプトとして掲げ、“火災防御救助救出訓練”並びに“瓦礫下・倒壊建物救助救出訓練”等では、緊急ボイストラ（翻訳ソフト）を使用した呼びかけ等の訓練が行われるなど、充実した訓練内容となりました。



開会式のもよう



青森支部の皆さん



発災時に活躍する、様々な資機材を展示し、大きな注目を集めました